

注目ポイント！

- 城東むかし町、歴史ある町並みを活かした観光まちづくりの推進。
- 津山城跡「鶴山公園」を中心とした歴史・文化を発掘する取り組み。

観光入込客数が約44万人(H8)から約59万人(H16)に！
鶴山公園の「津山さくらまつり」に毎年10万人以上の来場！



城東町並み保存地区(出雲街道)

これまでの経緯

- 昭和63年(1988) 出雲街道復元計画を策定、出雲街道沿道1.2kmを町並み保存地区に指定する。
- 平成 元年(1989) 「商家の町並」(町並み保存地区)が手づくり郷土賞を受賞する。
城東地区13町内会、城東地区青壮年会、津山商工会議所青年部が、「津山城東むかしまち実行委員会」を結成する。
「津山城東むかし町」を実施する。
- 平成 2年(1990) 鶴山公園が全国桜名所100選に選定される。
- 平成 8年(1996) 「津山・城西まるごと博物館フェア」が始まる。
- 平成16年(2004) 「城東灯籠祭り」が始まる。
城東地区のまちづくりを考える「城東まちづくり協議会」が発足する。
「津山城築城四百年記念事業」が実施される。
- 平成18年(2006) つやまNPO支援センターが、「歴史ロマン出雲街道再発見」プロジェクトを実施する。

コラム

「出雲街道 津山城東むかし町」の開催に向け、毎週行われる会合には、毎回多くの人が集まる。16年間続けてきたこの活動は、イベントの実施だけではなく、緊急時の対応をはじめ様々なコミュニティー活動にも役立っている。

江戸から近代にかけ多くの偉人を輩出した城東地区には、江戸時代の名前がそのまま残る13の小路がある。

高原氏は、それらを紹介するマップづくりに励んでいる。



津山城東むかし町
実行委員長
高原 恭二氏



鶴山公園の桜(津山城跡)

主な取り組み

出雲街道津山城東むかし町を活かした取り組み

城下町の古きよき町並みが今なお残る城東地区。昭和63年に「町並み保存地区」となり、平成元年には歴史をいかした「商家の町並」として、手づくり郷土賞を受賞。これを契機に、地域おこしの機運が高まり、町内会や津山商工会議所青年部などが一致団結。イベント「出雲街道 津山城東むかし町」が始まる。町の歴史・文化を伝えるこの祭りは、毎年3万人以上の人に参加する、津山を代表する祭りとして定着。

平成16年、さらなる地域おこしにつなげていこうと「城東灯籠祭り」が始まった。また、より多くの住民にまちづくりについて考えてもらおうと、「城東まちづくり協議会」が発足。マップづくりをとおして、地域の魅力を再認識している。



「出雲街道 津山城東むかし町」



「城東灯籠まつり」



津山・城西 まるごと博物館(人力車)



津山・城西 まるごと博物館(クラフトストリート)

城下町の歴史・文化を発掘する取り組み

「城東むかし町」の取り組みが波及。まち歩きを中心に地域の学習・交流を図る「エコミュージアム」など、地域文化を見直す取り組みが市内各地で始まる。城西地区では、町を一つの博物館としてとらえた手づくりイベント「津山・城西まるごと博物館フェア」を実施。

平成16年には、官民一体となって「津山城築城四百年記念事業」を実施。これを契機に、津山城周辺を訪れる方への情報提供など、おもてなしを向上する取り組みが進められている。

さらに、住民主体の様々な活動の連携・協力を図るため、つやまNPOセンターでは、「出雲街道」を共通のテーマに、NPO等活動団体と行政が協働して行う「歴史ロマン 出雲街道 再発見」プロジェクトをスタート。

地域文化の再発見やその活用による新たな観光事業の展開を検討することに。

問い合わせ先

○津山市産業経済部 商工観光課 観光振興課

Tel : 0868 - 32 - 2082 <http://www.city.tsuyama.lg.jp/>

○津山市観光協会

Tel : 0868 - 22 - 3310 <http://www.tvt.ne.jp/~tsukan/>